

令和4年6月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	17	議席 番号	17	氏名	望 月 芳 将 議員	1 / 1
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者
1	子どもたちを取り巻く環境改善に向けての提案			<p>子どもたちを取り巻く現状について、保護者や自治会役員から改善の声を伺っている。今回はそれらの貴重な生の声を具体的に挙げ、問題提起をし、改善に向けた提案をさせてもらおう。</p> <p>(1) 保育園での給食は、基本的に3歳児以上は主食を自宅から持参しているが、冬期に冷たい米飯を子どもたちに食べさせることになるので、保温等の対応で温かい米飯を食べさせることが考えられないか。</p> <p>(2) 市内北部地域で小学校区内に放課後児童クラブがないため、隣接学区の児童クラブに宮タクを利用して通っているが、学校が変則日程の午前中で下校となる際に、この宮タクサービスを受けることができない。このため保護者は仕事の中抜けや早退をして対応している。宮タクのサービス拡大や対策を考えられないものか。</p> <p>(3) 市立あすなる園の一部が、土砂災害警戒区域指定内にあるため、雨量によって休園となることがある。その対策の必要性について（安全性、通園）。</p> <p>(4) 子ども会事業への補助金について、要綱では一つの子ども会で50人以上の者で行う事業あるいは、複数の子ども会が合同で行う事業で、子ども会の会員の合計数が30人以上で対象となる。しかし、現在の市内子ども会でこの要綱に当てはまる子ども会は少なく、この制度を利用できない。要綱の改正を求めるがいかがか。</p> <p>(5) 令和4年度予算審査特別委員会で明らかになった不登校の児童生徒251人のうち、青少年相談センターの適応指導教室に61人、市が委託している民間の適応支援教室に5人通っている。大半の不登校者が学習支援を受けていないとするならば、関わりを持たせていくべきと考える。色々な課題はあるが、教育行政だけでなく社会全体として関わっていく必要を感じるが、どう対処していく方針か伺う。また民間施設を活用しての居場所づくりを考えてはどうか。</p>		市長 副市長 教育長 関係部長